

財団の補助金活動の要件と留意事項

新堂博(大阪城北RC) 補助金小委員会委員長

財団補助金 ~受領資格の指針より~

ロータリー財団の使命 ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、 質の高い教育を提供し、環境保全に取り組み、 貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、 平和を構築できるよう支援することです。



ロータリアンが積極的に参加する事 (ロータリアンが汗を流す活動であること)

ロータリー財団の補助金制度

国際奉仕

グローバル補助金 地区補助金

社会奉仕

地区補助金





地区補助金

- ・小規模、短期のプロジェクト
- ・地元または海外での活動
- ・ロータリー財団の使命を支える活動

DG(District Grants)地区財団補助金

基本補助金額

圣 华			
	プロジェクト総額	クラブ負担額	補助金
人道奉仕			
奨学金		地区補助金	20万円~ 60万円
職業研修	40万円以上	申請額と 同額以上	
人道的国際奉仕			20万円~ 100万円

^{*}寄付実績に基づいて減額される場合も。最低補助金は20万円です。



地区補助金の業務サイクル

地区補助金 = 2年度制の補助金(計画年度・実行年度)

2023-24年度(延原 D G 年度)

7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月

次年度の資格認定 24年1月27日(土)

次年度の申請受付 3月&4月

承認手続期間 5月&6月

2024-25年度(大橋DG年度)

7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月

財団から補助金着金後 プロジェクトの開始 9月以降

地区補助金 (DG)申請に際しての要件

- ・地区補助金「授与と受諾の条件」
- ・2660地区「財団補助金申請ハンドブック」

- ・ロータリー章典
- ・ロータリー財団章典
- ・青少年保護の手引き





米国財務省外国資産管理局(OFAC)による審査の↓

⊕ チェックリスト ←

補助金番号:← DG2447059 (19番 jロータリークラブ)←		
プロジェクト実施国:← JAPAN←		
資金額(米ドル):← 2256 USD←		
資金の使途: ♀ ウクライナからの避難者に対して、食料及び日用生活用品などを提供、その購入費♀		
4		
「TRF からの最初の支払先(留意事項:本フォームに Routing 番号や口座番号は記入しないでください)↩		
ローダリークラブ名または地区番号:↩ RID2660↩		
クラブ/地区の銀行または金融機関の名称:← Risona Ginkou, Oosaka Eigyoubu←		
銀行の住所:← 2-1, Bingocho 2, Chuo-ku, Osaka City, Osaka 541-0051, Japan←		
銀行口座の名義: e Dai 2660 Chiku Chiku Hojokine		
口座の署名人の氏名:← MAEDA/YONOSUKE KATAGIRI/SHINGO←		
ح -		
●受領先となる受益者←		
資金、物資、サービスを受領する組織名(例:病院)または 個人名(例:奨学生):↩	貧困家庭住民と日本に避難されてきたウクライナからの避 難者の方々€	←

青少年の保護

- ・宿泊を含むかどうかにかかわらず移動距離が150マイル(約241km) を超える旅行
- ・距離にかかわらず宿泊を含む旅行
- ・150マイル以下の日帰り旅行に関しての留意点

≪記載事項≫

- ・参加者の年齢は何歳ですか。
- ・参加者は何名ですか。
- ・参加者の自宅(地元)から活動の場所へのおおよその距離(km) はどのくらいですか。
- ・参加者が地区外へ行く場合、どの地区に行く予定ですか。
- ・世話役(付き添い)となるのは誰ですか。また何名の成人が世話役を務めますか。
- ・活動の期間はどのくらいですか。
- ・宿泊の形式はどのようなものですか。また、誰が参加者のホストとなりますか。
- ・ホストファミリーが手配される場合、各家庭に何名の参加者が滞在する予定ですか。(同じ部屋に何名泊まるか、付き添いの大人は同室か別室か、等)
- ・保険の加入

地区補助金を申請する際は

- ①ロータリー財団 授与と受諾の条件・地区補助金
- 2財団補助金申請ハンドブック

一読してから申請をしてください

1 0 %

3月~4月の補助金受付期間において一回目の申請で 承認されたクラブの承認率



主な修正依頼事項

- ・日付や署名(会長・次年度会長) の記入漏れ
- ・具体的なプロジェクト内容が記載されていない
- ・会員の(ロータリアン)の積極的な活動(資金援助以外)
- ・プロジェクトの実施日が補助金着金前(8月下旬予定)
- ・見積書の添付漏れ
- ・見積書のあて名がロータリークラブでない
- ・ロータリーレート(申請月)と異なるレートが記載

申請するクラブの中には・・・。

書くだけ書いて不備があったら財団委員会が修正を求めるだろう!

プロジェクトの目的

Whom 誰のために(受益者) なぜ (地域社会調査) Why What 何をするのか(プロジェクトの内容) いつ (9月~4月頃) When Where どこで(実施地/場所) どの様にして (ロータリアンの役割)

*申請書に書ききれない場合は別紙に記載

地区補助金審査

補助金の審査は、地区補助金小委員会が担当します。審査の方法は、原則として<u>書類に不備がなければ先着順</u>とし、補助金が枯渇次第受付を締め切ります

第2660地区の承認

地区による審査の結果は、地区財団委員会が「地区審査報告書」をもってクラブへ連絡を行います。

承認の場合、地区がロータリー財団に地区補助金を申請することを 承認したという連絡であり、ロータリー財団からの正式な承認では ありませんので、クラブはまだプロジェクトや活動を開始する事は できません。

ロータリー財団の承認

ロータリー財団の正式な承認は、地区財団委員会を通じて 「補助金口座情報連絡のお願い」の書式発送をもって通知致します。 この書式を受領したクラブは補助金口座を開設し、地区財団委員会に 口座情報を提供の上、地区補助金の着金を待ちます。

尚、財団より地区を通じて追加の問い合わせがあった場合は、全申請クラブの着金時期に影響しますので速やかなご回答をお願いします。

グローバル補助金

- ・大規模、長期のプロジェクト
- ・ 持続可能、測定可能な成果をもたらす
- ・重点分野に該当する活動
- ・海外のクラブや地区と協力 実施国 援助国側の役割
- ・ 最低予算30,000ドル
- DDFの上限は\$20,000
- WF(国際財団活動資金)からの上乗せ80%





7重点分野

- 平和構築と紛争予防
- •疾病予防と治療
- ・水と衛生
- •母子の健康
- •基本的教育と識字率向上
- •地域社会の経済発展
- •環境



MY Rotary

情報&リソース



ご寄

入会者を紹介

(a

My ROTARY ~ 参加する ~ イベント&ネットワーク ~ 情報&リソース ~ ロータリーについて ~

進行中のアップデートについて:現在、My ROTARYのユーザー体験を改善するための新デザインを試験的に導入しています

×

進行中のアップデートについて:現在、My ROTARYのユーザー体験を改善するための新デザインを試験的に導入しています。デザインが変更されている部分がありますが、機能はこれまでと同じとなります。何とぞご理解のほどよろしくお願いいたします。





リソース&参考資料

ロータリーでの体験をさらに充実させるためのリソー スやツールをご利用ください。

青少年の保護 >>

青少年との協力に関するロータリーの方針をご確認ください。

リソース&参考資料

ロータリーでの体験をさらに充実させるためのリソー スやツールをご利用ください。

青少年の保護 >>

青少年との協力に関するロータリーの方針をご確認ください。

補助金&奉仕》

補助金を活用したプロジェクトの計画、補助 金の申請、ご寄付を行うことができます。

公式名簿》

会員はロータリークラブと地区、理事会と管理委員会、委員会の名簿をご利用いただけます。

地区補助金》

地域社会のニーズに応える、小規模で短期間 の活動を支えることを目的とした補助金で す。

グローバル補助金》

持続可能で測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動を支えることを目的とした補助 金です。

クラブと地区の管理>>

クラブと地区の手続きやタスクを行うための ツール、フォーム、文書をご利用ください。

大規模プログラム補助金 >>

成果が実証された会員主導のプログラムを拡大し、より大きなインパクトをもたらすこと を目的とした補助金です。

参加資格認定 >>

クラブと地区が財団から補助金を受領するに は、参加資格認定を完了する必要がありま す。

補助金による旅行》

補助金プロジェクトの一部として旅行が必要 となる場合があります。

災害救援補助金 >>

災害の被災地における救援と復興活動を支援 することを目的とした補助金です。

ロータリー財団専門家グループ (Cadre)**》**

豊かな知識をもつロータリーのボランティア が補助金プロジェクトについて助言できま す。

重点分野のリソース

新設 分野別 授与のガイドライン

- 重点分野の基本方針 (PDF)
- 「基本的教育と識字率向上」グローバル補助金 授与のガイドライン (PDF)
- 「疾病予防と治療」グローバル補助金 授与のガイドライン (PDF)
- 「地域社会の経済発展」グローバル補助金 授与のガイドライン (PDF)
- 「母子の健康」グローバル補助金 授与のガイドライン (PDF)
- 「平和構築と紛争予防」グローバル補助金 授与のガイドライン (PDF)
- 「水と衛生」分野のグローバル補助金 授与のガイドライン (PDF)
- 「環境」グローバル補助金 授与のガイドライン (PDF)

「水と衛生」分野のグローバル補助金 授与のガイドライン

全53ページ

本資料は、「水と衛生」分野の活動を支援するために、ロータリー財団のグローバル補助金を申請する 会員のための包括的ガイドラインです。ご覧になりたいセクションを以下のリンクから直接開くことが できますが、補助金申請の前に本ガイドライン全文を読み、理解を深めることをお勧めします。

「水と衛生」分野におけるロータリー財団の目標

「水と衛生」分野における地域社会調査の実施方法

「水と衛生」分野のプロジェクトを持続可能にする方法

グローバル補助金の受領資格がある活動とプロジェクトのタイプ

- 水供給
- 水処理または浄水
- 水資源管理および流域管理
- 廃水管理
- 灌漑
- 学校での水プロジェクト
- 公衆衛生
- 月経の衛生管理
- 市場を基盤とする衛生
- 固形廃棄物管理

全文を読んで分野における 理解を深める

各項目をクリックすると 留意点が表示される。 審査基準 **Host sponsor**



実施国側提唱者

- プロジェクトを発案
- 地域社会の調査を実施
- プロジェクト実施と予算管理
- 来訪した職業研修チーム (VTT) なと 奨学生★を支援
- プロジェクト資金を受領

International sponsor



援助国側提唱者

- 資金、技術的支援、そのほかの指針 を提供
- 実施国外でできるプロジェクト関連 のタスクを実施、現地視察を通じて プロジェクトに参加
- 派遣する職業研修チーム (VTT) なと 奨学生★の準備

Both sponsors



実施国・援助国両方の提唱者

- グローバル補助金の参加資格認定を受けている必要がある
- プロジェクトを立案
- 互いに連携するためのプロジェクト委員会を設置
- 必要に応じて他団体(非政府組織、自治体、政府機関)とのパートナーシップを 構築
- 補助金センターでプロジェクトの報告書を提出

RID2660 地区財団活動資金(DDF)申請書添付必要書類

- 1.グローバル補助金のオンライン申請書のコピー (和訳要)
- 2. 経費を裏付ける書類(見積書)
- 3. 研修計画書(要和訳)
- 4. 協力団体のMOU(覚書)
- 5. グローバル補助金 地域社会調査の結果フォーム (和訳要)

プロジェクトの審査はTRF(ロータリー財団)

「戦争で傷ついた人への人道的支援」と

「コロナ禍で傷ついた子供や若者への支援

(心の健康向上につながる支援)」



ご清聴ありがとうございました。

